

○第120回プリオン専門調査会

日時: 令和2年11月12日(木) 14:00~15:40

場所: 食品安全委員会 会議室

議事概要:

1. スペインから輸入される牛肉及び牛の内臓に係る食品健康影響評価について

- ・スペインの評価書(案)について、事務局から説明があり、その後、質疑応答が行われた。
- ・審議の結果、諮問事項の「国際的な基準を踏まえてさらに月齢の規制閾値(30 か月齢)を引き上げた場合のリスク」に関し、スペインから輸入される牛肉及び牛の内臓の月齢制限を「条件なし」としたとしても、「人へのリスクは無視できる」と評価された。
- ・評価書(案)の一部修正については座長一任とされ、修正後、食品安全委員会に報告することになった。

2. 牛海綿状脳症(BSE)国内対策の見直し(SRM の範囲)に係る食品健康影響評価について

- ・国内の BSE リスク管理措置の実施状況について、厚生労働省及び農林水産省から報告があった。
- ・起草委員により検討された「SRM の範囲の見直しに係る評価の考え方(案)」及び「評価書目次(案)」について、事務局及び起草委員から説明があった。審議の結果、当該案について合意が得られ、今後、起草委員により、評価書案の作成を進めることになった。

以上